

台湾 6 「自転車大国」

かつて自転車の生産は日本が主力でしたが、1980年代後半から円高などで自転車の輸出が減少、代わって台湾が自転車輸出の大国に成長して自転車生産高は世界一となりました。海外メーカ「からの受託生産（代わって生産を受け持つ）も多く、世界の自転車工場」と呼ばれています。国際的な自転車競技大会ツール・ド・台湾も年々盛大になり、今年は21チームが参加しました。

■制作協力Ⅱ台北駐日経済文化代表処／写真提供Ⅱ中華民国自由車協会、美利達自行車／文Ⅱ萩原正人

産経 子ども ニュース 育て！子どもたち
台湾シリーズ感想募集中

日本のお隣、台湾の情報を12回にわたり発行します。
みんなの感想を大募集！
感想を送ってくれた方には、フジテレビのグッズを全員にプレゼントします。

QRコードがホームページからアクセスしてね！
<http://www.sankeikids.com/>

台湾シリーズは下記のホームページで見られます。

台北駐日経済文化代表処ホームページ
<http://www.roc-taiwan.org/jp>

産経子どもニュース「育て！子どもたち」
<http://www.sankeikids.com>



環境に優しく健康的な自転車は世界的なブーム。大手自転車メーカーでは、ロボット溶接（円内）などの先端技術が採り入れられ、高級自転車の製造が増えている



世界の選手が熱戦を繰り広げる「ツール・ド・台湾」（2015年台北）



台北の公共レンタル自転車「ユーバイク」



休日、家族でサイクリングを楽しむ市民

環境にやさしく健康的な自転車は単なる移動用から、スポーツやレジャー用に変化してきました。台北周辺には100km以上のサイクリングロードが整備され、週末は地下鉄にも自転車がそのまま持ち込めます。台北や高雄など大都市には公共のレンタル自転車があり、台北の「ユーバイク」は200カ所以上の専用駐輪場に6400台の自転車が用意され、年間7万人の市民や観光客が利用しています。